

様式

技術名称	ジョインボンド工法	技術の分類	工法材料	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	なし(ジョインボンドM5000:掲載期間終了)		
会社名等	日本ジッコウ株式会社	担当者	西日本特販事業部:上田 修也	連絡先	080-6173-4383		
技術の概要	コンクリート増し打ちにおいては従来工法では旧コンクリート面をはつりまたはチップングを行い、新コンクリートとの圧着する工法でありました。ジョインボンド工法は新旧打継目一体化を目的とした繊維強化ポリマーセメント系接着工法となります。 港湾(河川)構造物などで防災(高潮・津波)対策としてコンクリート嵩上げ・巻立て・腹付け等で適用可能となります。			対象者	☒ 国土交通省職員 ☒ 港湾管理者 ☒ 一般(施工業者・コンサルタント等含む)		
				添付資料	パンフの有無	有	
					その他の資料	発表資料等 有	
技術の特徴	・チップングの作業を不要化を実現することで、作業性が向上し、施工日数が短縮 ・チップングによる騒音・粉塵やコンクリート殻の産業廃棄物も発生しないので環境を改善 ・チップングと比較してCO2の発生量を低減(カーボンニュートラルに貢献) ・打継有効期間を伸ばしたことにより(ジョインボンドM5000:1日～14日・ジョインボンドプラス:1日～28日)工程の短縮及び周辺環境の向上が図れる。	その他					

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。